

香美市立舟入小学校

道徳だより

1年生・5年生の公開授業

9月3日には今年度2回目の公開授業が1年生と5年生で行われました。1年生にとっては初めての公開授業で多くの先生方に見られながらの授業は大変緊張したと思います。1年生では、1学期に2年生で行った授業と同様に自分のいいところをテーマに、自分や友達のいいところはどこか考えました。友達や先生からもらった手紙を嬉しそうに見ている1年生の姿が印象的でした。いつも岩崎先生のお話をしっかり聞いて、しっかり考えて発表する1年生。今回の公開授業でもその姿を多くの先生に見せてくれました。



5年生では、「折れたタワー」という教材を使って、「許す」をテーマに学習しました。主人公と同じ場面で自分だったら相手のことを許すことができるかを一人一人考え、相手のことを許すにはどんな心持ちが大切か考えました。子供たちからは、相手の立場を考える、自分にも同じ間違いをする時があるかもしれない、これからの相手との関係も

考えなくちゃいけない等々の意見が出され、時間がたつにつれ、どんどん盛り上がった授業となりました。また、振り返りでは、楽しかった、また道徳で色々と考えたい等の前向きな意見が出され実り多き授業となりました。5年生の皆さん、お疲れさまでした。



「高知の道徳」の宿題

月末の「高知の道徳」の宿題についてお知らせします。この土日でP36. 37「自分をみがき、もっとかがやこう」についてご家庭で話をいただき、記入をお願いします。自分のよいところ、のびたいところについて考えてみましょう。よろしくをお願いします。